

東京都初の取組 「東京1010(銭湯)クーポン」 利用回数12万回突破し、好評のうちに終了

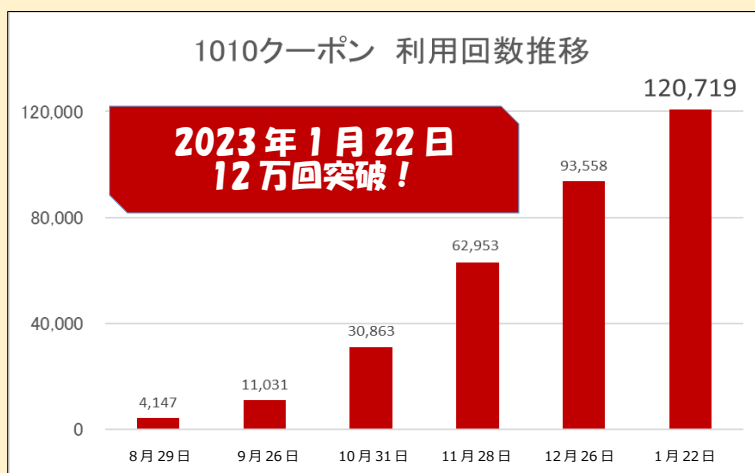
東京都生活文化スポーツ局(消費生活部)と東京都公衆浴場業生活衛生同業組合が連携して、昨年7月から配布を開始した、都内銭湯の無料入浴券「東京1010(センター)クーポン」(モバイルクーポン)の利用回数が、1月22日(日)に予定数の12万回を突破し、好評のうちに事業を終了しましたのでお知らせします。

■ 「銭湯」のさらなる利用促進を目指して

日本の伝統文化である銭湯をより多くの方々にご利用いただき、若者やファミリー層などに新たな利用者やリピーターになっていただくなど、銭湯のさらなる利用促進を目指して、東京都としては初の取組となる無料入浴券配布キャンペーンを実施しました。利用回数推移は下記の通りです。



【東京1010クーポン】 イベント会場や都立スポーツ・文化施設、都立庭園・動物園などに設置されたQRコードを、スマートフォンで読み取ることで入手する、無料入浴券(モバイルクーポン)。イベント会場では5回分のQRコードを配布するほか、都立施設等では2回分QRコードを掲載したポスターを貼るなど、都内各地で、様々な形で配布を行いました。



■ 口コミ、SNS発信でクーポンが話題に！ 終了を惜しむ声も

特にキャンペーン中盤から、クーポンを利用された方などによる口コミ、SNS発信が増加し、クーポンの認知度が広がりました。(利用期間中の声は次ページ)

(終了後に SNS に寄せられた主な声)

- 1010 クーポンがなかったら、友達と銭湯巡りをするのもなかったと思う。
- 1010 クーポンで近くの銭湯を知り、ふらりと寄った人も多いと思います。
- 銭湯の良さに気づける良い企画でした。
- 1010 クーポン終わってしまった～～



イベント会場でのクーポン配布の様子

利用された方々の主な声をご紹介します(SNSの内容を一部修正して掲載)。

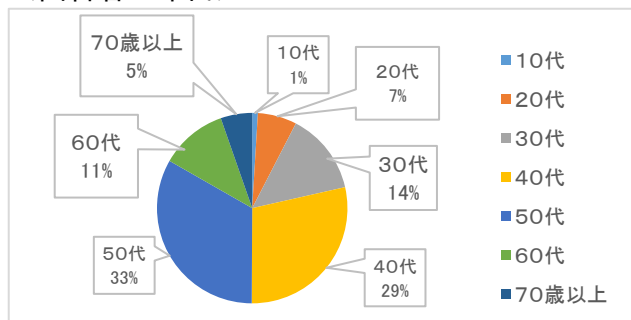
【利用された方々の声】

- 10年ぶりの銭湯。広い風呂はいいね。また来ましょ。
- いい銭湯たくさん見つけたからまた行こう。
- ラン後に銭湯なんて最高！
- 近所にあってもなかなか行かなかった銭湯。今後はもっと利用しようと思いました。
- 素晴らしい天然温泉の銭湯を発見しました。今後、リピーターになること間違いなしです。
- 都立公園までジョグ 3.7km⇒公園でペース走 20km⇒銭湯までジョグ 1.6km⇒クーポンで入浴⇒締めラーメン。完璧！
- オリンピック記念イベントでクーポンを配布していて、これが「ちょっと遠いけど行って見たかった銭湯」に行くキッカケになっており、本当にありがたい企画
- クーポン目当てに江戸東京たてもの園に来てその足で銭湯へ。30分位待ったけどとてもよかった。
- 銭湯知識がグレードアップされました。気になるところを順次回ってみます。
- Jリーグ観戦時にクーポンをもらい、銭湯を楽しませていただきました。今年も巡ろうと思います。
- この企画のおかげで地元の銭湯はすべて訪れることができました。本当にありがとう。
- 武蔵村山市で行われたオリパラ記念イベントに、足立区から自転車で参加してクーポンをゲットし、そのまま市内の銭湯へ。ロングライドで、しかも朝風呂だからその気持ちよさは雲上レベル！
- 下町銭湯がリニューアルしてたり、魅力を再発見できるいい企画だった。
- クーポンが無ければ友達と複数の銭湯を巡ることもなかったし、ありがとうございました。

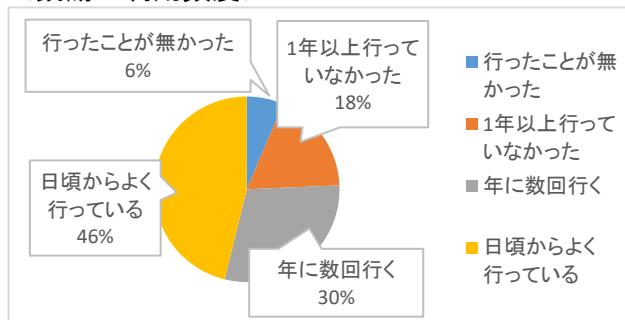
■アンケートでも「銭湯が好きになった」「また行きたい」などの声が

クーポンを利用された方のうち、1,899名からアンケートに回答いただきました。結果を一部ご紹介します。

＜回答者の年代＞



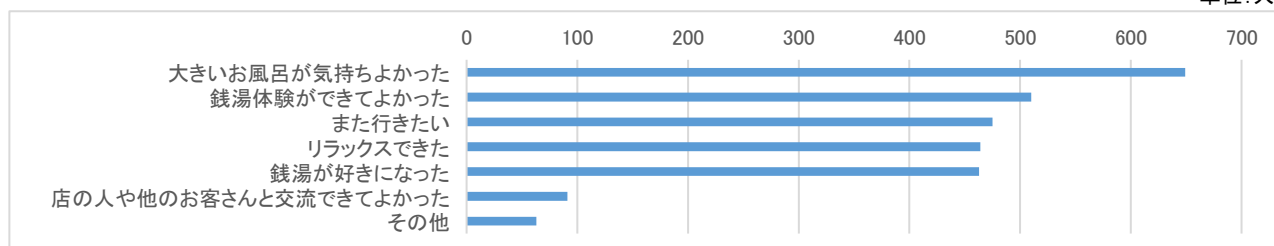
＜銭湯の利用頻度＞



＜久しぶりに銭湯を利用した感想(複数回答)＞

※回答者: 銭湯に「年に数回行く」「1年以上行っていなかった」「行ったことが無かった」と回答した方

単位: 人



■参考: 東京の公衆浴場の現況について(東京くらしWEBより)

都内の公衆浴場数(12月末時点)	H18年963軒 ⇒ R4年462軒
都内の公衆浴場延利用者数(同上)	H17年42,558千人 ⇒ R3年19,770千人
一浴場一日当たりの平均入浴人員	H17年134人 ⇒ R3年147人 ※入浴料金収入額を基に算定
東京都の大人の入浴料金統制額	H元年295円 ⇒ R4年500円

《問合せ先》

東京都 生活文化スポーツ局 消費生活部生活安全課 03-5388-3058